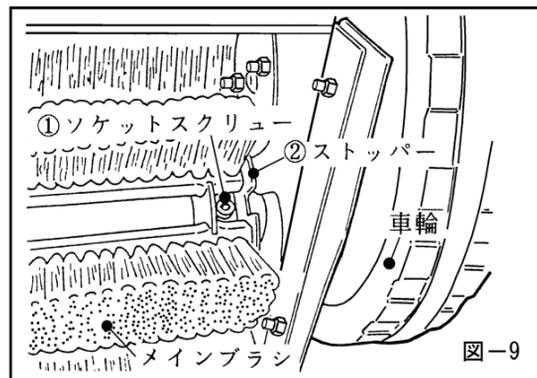


7. ひもが絡まった時
ひもが絡まったら操作に支障をきたしますので、すぐ取外してください。外れない時はメインブラシを抜いて取外してください。

☆メインブラシの抜き方 (図-9)

- (1) 備品のL型レンチでソケットスクリュー①を緩めてください。
- (2) メインブラシを少し回転させ、ストッパー②の切り欠き部に合せ、横方向にわずかスライドさせて手前に引いて抜き出してください。
- (3) 同様にして、残りも取外してください。
- (4) 組み立てる時は、この逆の要領で行ってください。



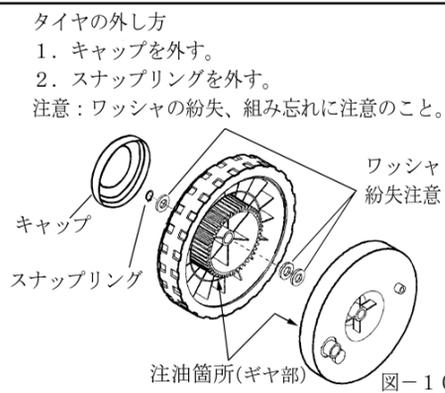
E. 日常の点検・整備

[1] ベルトの調整<HS650>

サイドブラシの回転が悪くなった時に実施してください。
ブラケット(図-1)の取付ボルト2本をゆるめて、ブラケットを前方にスライドさせ、ベルトの張り具合を調整し、再び取付ボルトをしっかりと締め付けてください。ベルト中央を軽く指で押さえ、2cm程たわむくらいが目安です。調整代がなくなったばあいは、新品のベルトに交換してください。

[2] 注油

100時間を目安とし、タイヤを取り外しギヤ部に少量のグリースをつけてください。(図-10)
砂ぼこりのはげしい場所(屋外の使用等)で使用される場合は、パーツの分解時、ギヤ等のグリースとほこりをきれいに取り除いた後、新しいグリースを少量つけてください。このようにすることによって機械を長持ちさせ、軽い力で操作することが出来ます。



[3] 日常の手入れ

- | | |
|-------|-----------------------|
| ・毎日 | ① ダストホッパーのゴミを捨てる |
| | ② 機械の清掃 |
| | ③ メインブラシとゴムシートの点検 |
| ・1ヶ月毎 | ① 車軸への注油 |
| | ② ベルトの張り具合の点検 <HS650> |

F. 保管

保管する場合は、次の事柄を実施してください。

1. 各部を十分清掃し、風雨、チリ・ホコリの少ない、場所に保管してください。
特に、本機を直射日光の当たる場所やストーブの近く等、高温になる場所で保管することは絶対避けてください。ゴムシートが変形し機能低下の原因となります。
2. ダストホッパーの上に物を置かないでください。ダストホッパーが変形し、機能低下の原因となります。
3. 各部の締め付け箇所のゆるみを補正してください。
4. ダストホッパーのゴミを捨ててから保管してください。
5. サイドブラシは、接地しないよう上げた状態で保管してください。 <HS650>

静岡製機株式会社

営業企画課	〒437-1121 静岡県袋井市諸井1300	TEL. 0538-23-2822 FAX. 0538-23-2890
北海道営業所	〒007-0804 北海道札幌市東区東苗穂四条3-4-12	TEL. 011-782-5294 FAX. 011-782-8258
東北営業所	〒989-6136 宮城県大崎市古川穂波3-1-14	TEL. 0229-23-7219 FAX. 0229-21-1464
関東営業所	〒175-0094 東京都板橋区成増 1-17-2	TEL. 03-6904-3786 FAX. 03-6904-0302
中部営業所	〒437-0023 静岡県袋井市高尾2620-1	TEL. 0538-42-3222 FAX. 0538-42-3206
関西営業所	〒661-0032 兵庫県尼崎市武庫之辻東2-10-8	TEL. 06-6432-7880 FAX. 06-6432-7487



取扱説明書

スーパー HA480 HS650



ご使用前に、必ずお読みください。

46011-835
14-04

はじめに

当社スイーパーをお買上げいただきありがとうございます。本書はスイーパーの取扱いを十分知っていただくための説明書です。ご使用前に、必ずこの取扱説明書を熟読の上、機械を正しく操作し安全に作業してください。

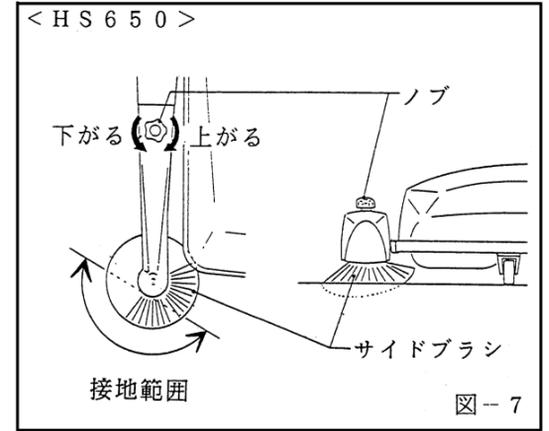
A. 危険防止のための注意事項

服 装	<ol style="list-style-type: none"> 1. 長袖、長ズボンで裾まりのよいものを着用してください。 2. 作業時は手袋をはめてください。 3. 目の保護のため、ゴーグルを使用してください。 4. 安全靴等のすべり止めのついた靴を履いてください。
環 境	<ol style="list-style-type: none"> 1. 床面、路面の水たまりのある場所は避けてください。 2. 長時間の連続作業は避けて、十分な休憩を取ってください。
始業前の点検	<ol style="list-style-type: none"> 1. 各ねじ部が緩んでいないか、よく調べてください。緩んでいる時は、確実に締付けてください。 2. 修理、整備等には、必ずメーカー指定の新しい部品を使用してください。
作業中の注意	<ol style="list-style-type: none"> 1. ハンドルは両手でしっかり握り、安定した姿勢で作業してください。 2. ひも、テープ等ブラシにからみ付き易いものは、作業前に拾っておいてください。 3. 次に該当する人は作業に従事しないでください。 <ol style="list-style-type: none"> ① 酒気を帯びた人 ② スイーパーの知識のない人 ③ 過労、病気、薬物の影響その他の理由により、正常な運転操作のできない人
作業後の注意	<ol style="list-style-type: none"> 1. 調整したり修理するときは、取扱説明書を熟読の上、スイーパーの構造を十分熟知した後実施してください。 2. 保管する場合は、ホッパーのごみを捨て、ブラシにからまったひも、テープ等きれいに取除き、直射日光の当たらない場所に保管してください。

D. 操作要領

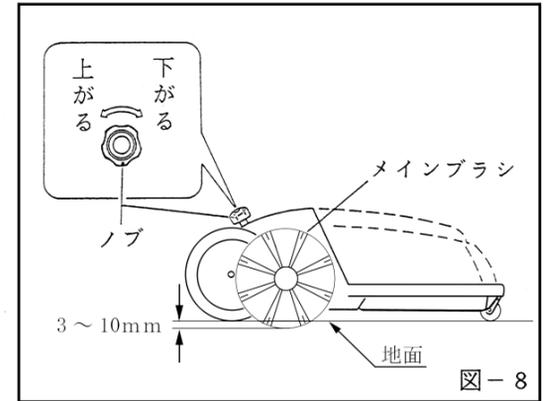
[1] 調整

1. サイドブラシの先端の1/3が地面に接するように調節してください。(図-7)



ご注意
メインブラシ、サイドブラシを下げ過ぎると接地圧が極端に増大し、操作が非常に重くなります。

2. ダストホッパーを外した状態で「メインブラシ高さ調整ノブ」を回し、メインブラシの先端が地面に少し(3~10mm)接するように調整してください。目盛りが左車輪に貼り付けられています。メインブラシ高さ調整の目安としてください。調整ノブを右に回すとメインブラシは下がり、左に回すとメインブラシは上昇します。目盛りの範囲外まで調整しないでください。(図-8)



[2] 操作

1. スイーパーは押して進むだけで清掃できます。サイドブラシは片隅のゴミをメインブラシへ掃き寄せます。メインブラシは、進行方向と逆回転しながらダストホッパーの中にゴミを掃き込みます。前輪は地面に対して一定の隙間を持ち、均一で完全な清掃ができます。床の接地は掃き込んだゴミを外に出さないように弾性のあるゴムでシールドされています。
2. かさばったゴミを掃く時は、本体をバックさせながら後ろ側からゴミが入るようにしてください。
3. 床面の一部が掃けない状態のとき(粘着性の物や水溜りなど)は、使用しないでください。避けて通りたいときは、スイーパーのハンドルを押し下げ先端を浮かせるようにして進んでください。2個のブラシは床面から離れて進むことができます。
4. 階段の昇り降りは次の要領で簡単にできます。

・ 昇り…… 後ろ向きに昇ってください。
・ 降り…… 前進して降りてください。

5. ゴミの処理

ダストホッパーの取っ手を持上げれば簡単に外れます。ダストホッパーのゴミを処理した後は、元に戻してください。

6. 床面に凹凸がある場合は、メインブラシを少し下げた状態でブラシが沢山当たるように調整してください。

7. ベルトカバーをスクリューソケット①、②で軽く締付け、取付けてください。(図-5)

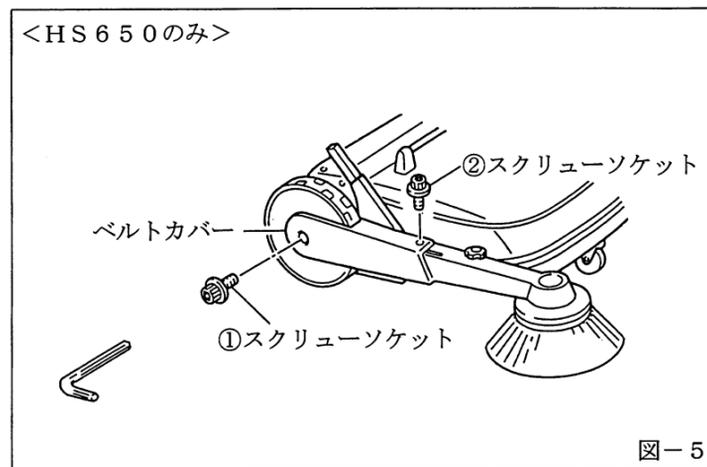


図-5

8. ダストホッパーを取付けてください。(図-6)

注) まず、ダストホッパーの先端部をフレームの先端に乗せ、位置決めした後ハンドル(A)を持ってフレームの間に押し込みます。

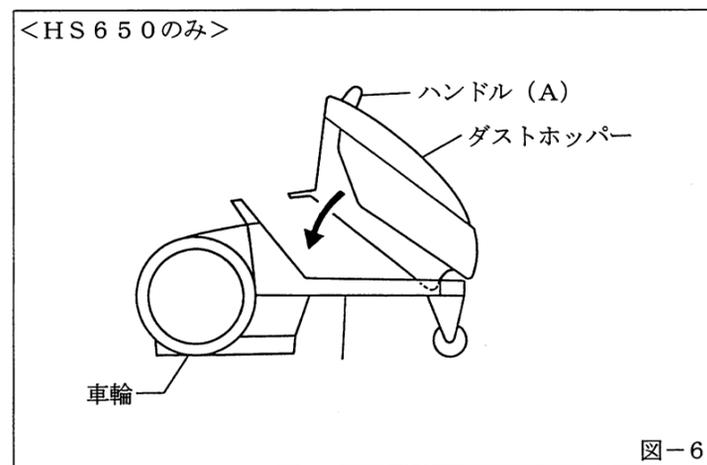


図-6

9. ハンドル(B)及びサポートをボルト×6本、ワッシャ(小)×2ヶ、ワッシャ(大)×4ヶで確実に締付け、取付けてください。(図-7)

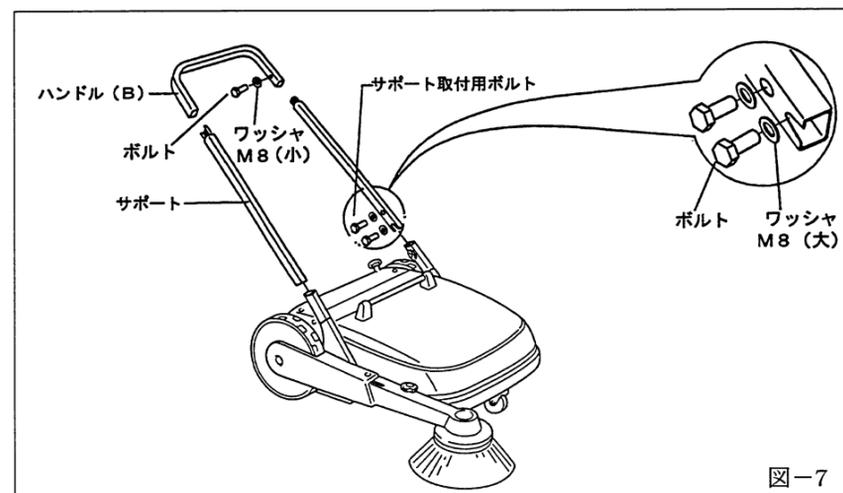
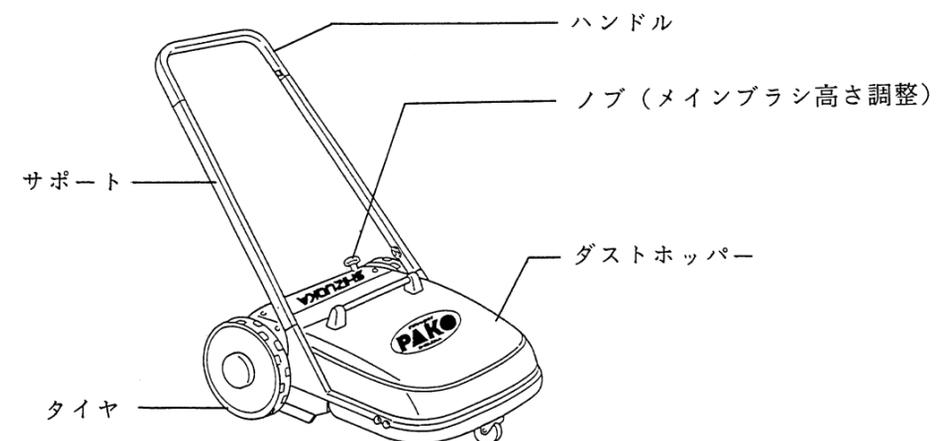


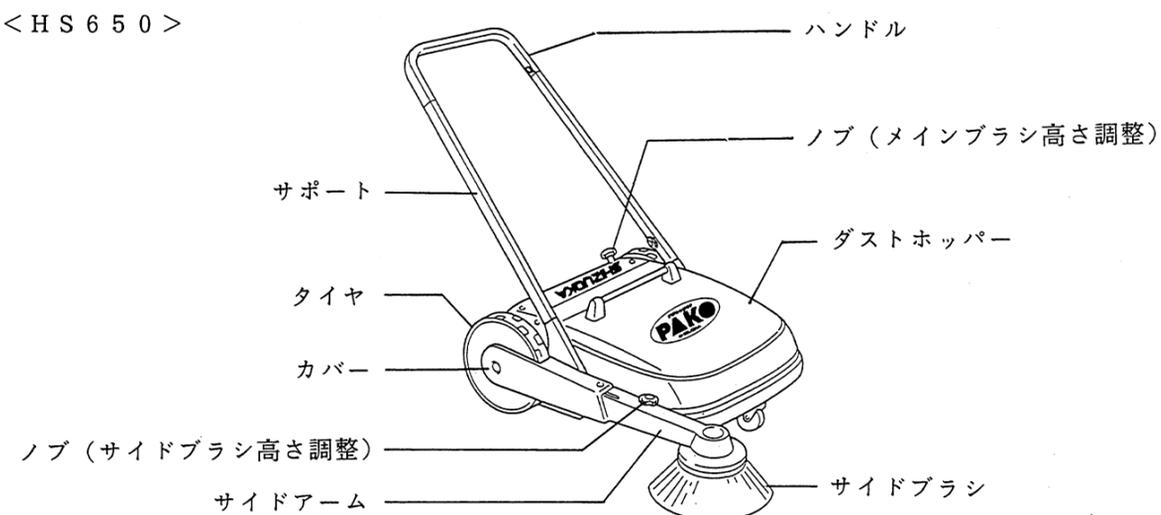
図-7

B. 各部の名称と仕様

<HA480>



<HS650>



仕 様

型 式	HA480	HS650
操 作 方 式	歩行手押し式	
清 掃 幅 (mm)	480	650(サイドブラシ使用時)
清掃能力(3.5Km/Hr) (㎡)	1,680	2,275
ダストホッパー容量 (ℓ)	40	
メインブラシ幅 (mm)	480	
寸 法 (LxWxH) (mm)	1,070×675×908	1,300×825×908
重 量 (kg)	20.3	22.2

C. 組立

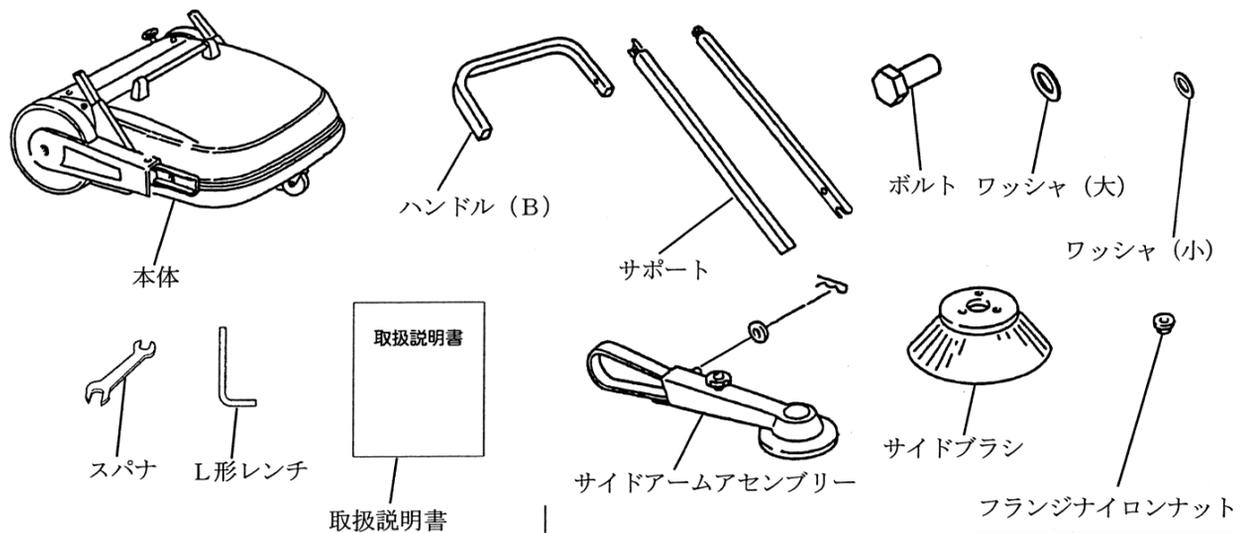
[1] 組立前の準備

このユニットは運送中や保管中のダメージを避けるため、工場では細心の注意を払って梱包しています。開梱時に下記ご注意ください。

- ① 梱包部品はダストホッパー内に入っています。
- ② カートンからそれぞれの部品を取出してください。
- ③ 下表のパーツがあることをチェックしてください。
- ④ ダメージの有無を調査してください。
- ⑤ もし、パーツの入れ忘れ又はダメージがあれば直ちにディーラーへ連絡してください。

梱包部品

部 品 名 称	個 数	
	HA480	HS650
本体	1	1
ハンドル (B)	1	1
サポート	2	2
サイドブラシ	-	1
サイドアームアセンブリー (ボルト、スナップピン、ワッシャー付)	-	1
ハンドル、サポート取り付けボルト	6	6
ハンドル取り付けワッシャー (小)	2	2
サポート取り付けワッシャー (大)	4	4
フランジナイロンナット	-	3
スパナ 10x12	1	1
L形レンチ 5mm	1	1
取扱説明書	1	1



<HS650のみ>

HS650のみ

[2] 組立要領

(HS650は1.~9., HA480は9.のみ)

1. ハンドル (A) を持ってダストホッパーを真上に引き上げ、フレームから取外してください。
2. 仮締めされたスクリューソケット①・②をゆるめ、ベルトカバーを取外してください。

(図-1)

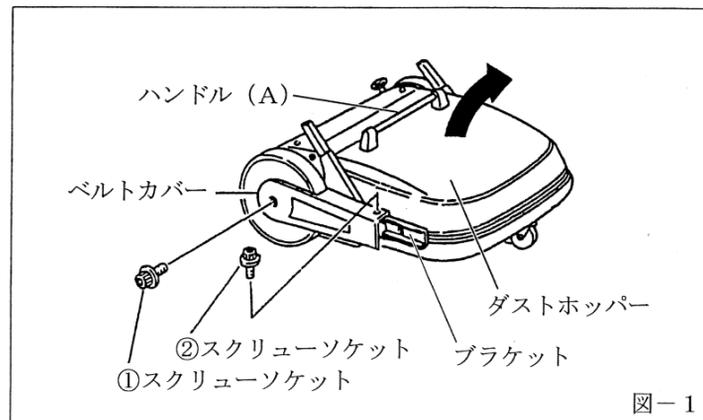


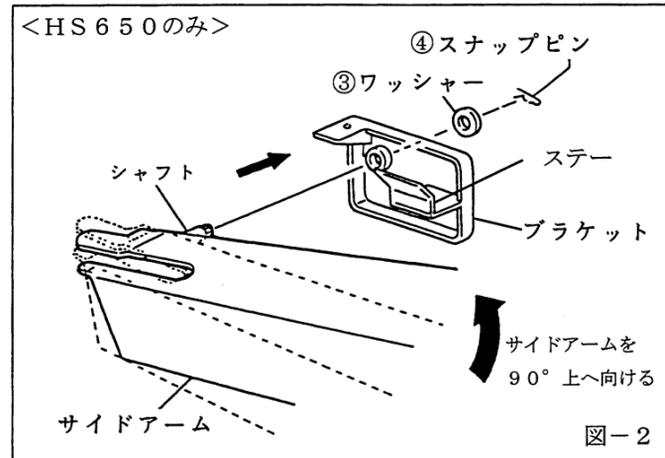
図-1

3. サイドアームに仮締めされたスナップピン④及びワッシャー③を取外してください。

4. ブラケットのステーに当たらないようにサイドアームを90°上に向け、シャフトをブラケットの取付穴にまっすぐ且つゆっくり挿入してください。

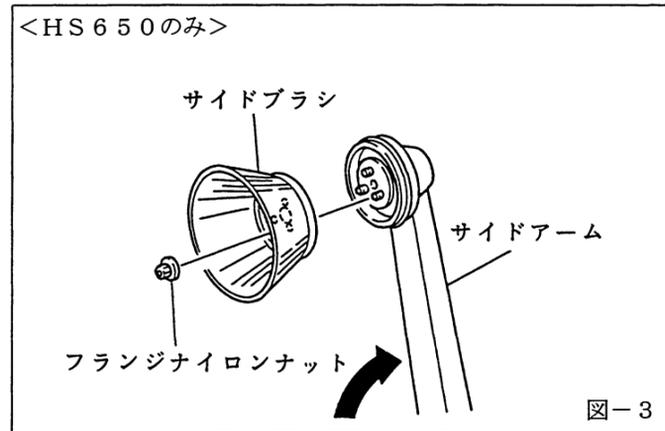
シャフトが完全に挿入された後、抜け止めの為ワッシャー④を挿入しスナップピン③を差し込んでください。(図-2)

※無理矢理挿入しないこと!



5. サイドアームにサイドブラシを取付けてください。(図-3)

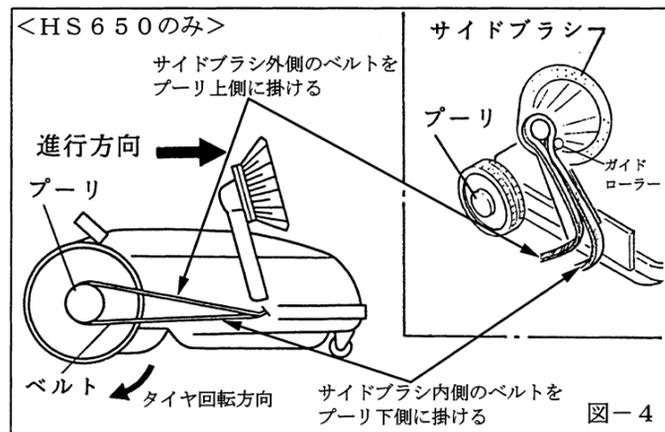
3個のフランジナイロンナットは、備品のスパナで均等に軽く締付けてください。



6. ベルトを組付けてください。(図-4)

サイドアームを図のように上方に90°引き起し、ベルトを車輪一体型のプーリに引掛けてください。この時、サイドブラシ外側のベルトがプーリ上側に、内側のベルトがプーリ下側になるように組付けてください。

ベルトの組付方法を誤るとサイドブラシが正常回転しなくなったり、ベルトの寿命が短くなります。組付後、本体を前進させてサイドブラシが正常な方向に回転する事を確認してください。



注) サイドブラシの回転方向に注意! スイーパーを進行方向に押した時サイドブラシは、真上から見て反時計廻りです。回転方向が逆の場合は、ベルトの上下を逆にしてください。(ベルトは90°以上よじらないこと)

<HS650のみ>

